

埼臨技だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7
TEL 048(824)4077 FAX 048(824)4095 URL:<http://www.sairingi.com/>
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

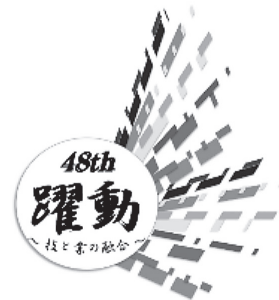
第48回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

開催日：令和2年12月6日(日)

会場：大宮ソニックシティ

テーマ：躍動

サブテーマ：～『技』と『業』の融合～



学会公式LINE
アカウント

第48回埼玉県医学検査学会

学術部 伊藤 恵子

新型コロナウイルス感染拡大への対応で、緊張状態におかれている会員の皆様、大変お疲れ様です。1分1秒でも早く収束し、皆様の生活と業務が平常に戻り、第48回埼玉県医学検査学会が開催されることを心より祈っております。

さて、学会の演題登録は5月1日(金)より受け付けを開始しております。業務等で大変お忙しいと思いますが、締切りは7月15日(水)となりますので、エントリーのほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

演題発表に至るまでには、多くの時間を費やすこととなるでしょうが、埼臨技全体のスキルアップを図るため、新人からベテランさんまで、ひとりでも多くの方に発表していただきたいと思っております。

また、学会講演として『技』と『業』の融合をテーマに、手術の画像から学ぶ心臓血管外科手術の現状(手術時の検査・輸血の関わり方)や、生理検査室・採血室ですぐに役立つ英会話など、様々なプログラムを企画しております。

武関学会長を中心に実行委員一同、皆様が感動を得られるよう準備に励んでおりますので、楽しみにしててください。4月17日(金)より学会ホームページも開設しております。

今後、学会の進行状況や企画内容等、随時お知らせいたしますので是非ご覧ください。

**令和2年 春の叙勲の榮譽に浴して
「埼臨技」に感謝申し上げます**



埼玉県臨床検査技師会前会長
津田 聡一郎

このたび、春の叙勲におきまして、私・津田聡一郎は埼臨技からの推薦をいただき、叙勲の榮に浴することとなり、瑞宝双光章を戴きました。これは、ひとえに埼臨技の会員・賛助会員、そして理事会、先輩方の御蔭を持ちましてのことと深く深く感謝申し上げます。

私には病院勤務の経験はなく、検査センター勤務で定年までやってまいりました。埼臨技の会員になって13年目に理事になり、29年目から会長職に就かせていただきました。

その間ずっと病院検査技師でなくて良いのだろうか、と自問自答しておりました。会長就任挨拶の中でもそれに触れました。一昨年に会長の任から解かれはしましたが、私で良かったのだろうかという不安な思いは消えてはいませんでした。

今回、埼臨技の先輩方の片端に並ばせていただき、このような身に余る章を戴けて、ほんの少しだけ「お役に立てていた」のかも知れないな、と安堵を許された様に思っております。

この先もうしばらくの間、埼臨技の皆様の中で一会員として活動したいと思っております。引き続きお仲間に居させてください。

このたびは本当にありがとうございました。



**令和2年度
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
第2回 理事会議事録**
(定款第33条第2項の規定によるみなし決議に関する議事録)

議案書発送日：令和2年4月22日(水)

議決日：平成2年4月24日(金)

- 参加：(理事) 神山 岡田 矢作 松岡 小山
濱本 山口 猪浦 鳥山 阿部
奈良 長岡 小島 神嶋 菊池
長澤 伊藤 濱田 笹野 石井
神戸 久保田 (理事全員)
(監事) 細谷 遠藤 (監事全員)

議 題

- 1 公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
令和元年度決算について

2. 公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
令和元年度監査報告

令和2年4月22日、代表理事である神山清志は、役員全員に対して上記理事会の議案書を発した。その結果、当該提案(承認事項並びに議題)について監事全員より異議を述べない旨の報告(確認書)が書面により提出された。また、令和2年4月24日までに、当該提案(承認事項並びに議題)について理事の全員から書面による同意(同意書の提出)を得た。よって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第33条第2項の規定により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

**令和2年度
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
第3回 理事会議事録**

(定款第33条第2項の規定によるみなし決議に関する議事録)

議案書発送日：令和2年5月11日(月)

議決日：平成2年5月15日(金)

参加：(理事) 神山 岡田 矢作 松岡 小山
濱本 山口 猪浦 鳥山 阿部
奈良 長岡 小島 神嶋 菊池
長澤 伊藤 濱田 笹野 石井
神戸 久保田 (理事全員)

(監事) 細谷 遠藤 (監事全員)

議題：Ⅰ. 行動報告 Ⅱ. 報告事項
Ⅲ. 承認事項 Ⅳ. 議題

Ⅰ. 行動報告 (令和2年4月9日～令和2年5月11日)

4月9日(木) 第1回事業部会 (メール会議)：

矢作、長澤、伊藤、濱田、笹野

4月13日(月) 令和2年度第1回理事会(定款第33

条第2項の規定によるみなし決議)：

神山、岡田、矢作、松岡、小山、
濱本、山口、猪浦、鳥山、阿部、
奈良、長岡、小島、神嶋、菊池、
長澤、伊藤、濱田、笹野、石井、
神戸、久保田、細谷、遠藤

4月17日(金) 第48回埼玉県医学検査学会

第6回実行委員会(メール会議)：

猪浦、伊藤、菊池、石井

4月19日(日) 会計部会・監査：

神山、松岡、小山、石井、神戸、
細谷、遠藤

4月20日(月) 令和2年度第1回表彰審査選考委
員会 (メール会議)：

神山、岡田、矢作、松岡、小山、
濱本

4月24日(金) 令和2年度第2回理事会(定款第33
条第2項の規定によるみなし決議)：

神山、岡田、矢作、松岡、小山、
濱本、山口、猪浦、鳥山、阿部、
奈良、長岡、小島、神嶋、菊池、
長澤、伊藤、濱田、笹野、石井、
神戸、久保田、細谷、遠藤

4月24日(金) だより492号編集会議

(メール会議)：奈良、長岡、小島、
神嶋、菊池

Ⅱ. 報告事項

1 事務局

1) 5月24日(日) 埼玉県診療放射線技師会と共
催の乳腺研修会は延期となった。

2) 4月19日(日) 令和元年度における理事の職
務の執行について監査が行われた。

3) 4月20日(月) 令和2年度第1回表彰審査選
考委員会を開催した。

4) 日臨技より「新型コロナウイルス感染症に
係る雇用維持等に対する配慮に関する要請
について」の周知依頼があった。

5) 福岡県臨床衛生検査技師会事務局より「第
70回JAMT学会企画のアンケートのお願い」
が届き、回答した。

6) 日臨技より「検査体制の支援等について」
が届き、当会ホームページへ掲載した。

7) 埼玉県より「公衆衛生事業功労者に対する
知事表彰候補者の推薦について(依頼)」
が届いた。提出期限は6月12日(金)。

8) 日臨技より都道府県におけるPCR検査実態
調査並びに政策要望が届き、回答した。

9) 日臨技より「新型コロナウイルス感染症の
発生に伴う医療関係職種等の各学校、養成
所及び養成施設等における実習の実施にあ
たつての留意事項及び感染防護具等の物資
提供協力依頼について」の周知依頼があっ
た。

10) 日臨技より新型コロナウイルス感染症対策
に関する声明が国民に向け出された。

11) 4月30日(木) 埼臨技主催の5月開催予定分
の研修会中止の案内を一斉メールにて送信
した。

2 総務部

1) 4月24日(木) 埼臨技だより第492号編集会
議(メール会議)を行った。

2) 5月15日(金) 「埼臨技だより」第492号発行
予定。

3 事業部

1) 4月9日(木) 第1回事業部会(メール会
議)を行った。

4 学術部

1) 5月11日現在、5月開催予定の8研修会中
止、6月は11研修会中7研修会、7月は5
研修会中1研修会が中止決定。

5 精度保証部

無し

6 会計部

1) クエスト年間使用料55,000円を支払っ
た。

2) H&Tに年間保守料220,000円を支払った。

- 3) 令和2年度正会員費124名620,000円、入金金12名分12,000円、令和元年度正会員費1名5,000円、入金金1名分1,000円 合計638,000円の入金があった
- 4) 極東製薬工業㈱から疑似便の特許権等の譲渡対価として19,338円の入金があった。
- 5) 石井印刷に埼臨技だより第491号印刷代157,080円を支払った。

7 精度管理委員会

無し

8 一都八県会長会議

無し

9 日臨技関甲信支部

無し

10 日臨技

- 1) 理事会を含む全ての会議はメール審議となっている。

11 第48回埼玉県医学検査学会

- 1) 4月17日(金)第48回埼玉県医学検査学会第6回実行委員会(メール会議)を開催した。

Ⅲ. 承認事項

1 事務局

- 1) 会員動向(令和2年度分)

令和2年5月1日現在

会員数 3,154名[令和元年度会員数3,144名]

(新入会員 69名)

賛助会員 36社[令和元年度 81社]

- 2) 令和2年度埼臨技定時会員総会役員について

別紙資料のとおり決定したい。

2 総務部

- 1) 令和2年度 会員名簿発行について見積のとおり、発注したい。

Ⅳ. 議題

1 事務局

- 1 令和2年度表彰推薦者について第1回表彰審査選考委員会のとおり、推薦したい。

Ⅴ. その他

無し

令和2年5月11日、代表理事である神山清志は、役員全員に対して上記理事会の議案書を発した。その結果、当該提案について監事全員より異議を述べない旨の報告(確認書)が書面により提出された。また、令和2年5月15日までに、当該提案について理事の全員から書面による同意(同意書の提出)を得た。よって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第33条第2項の規定により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

あ と が き

先月末に緊急事態宣言が解除となりましたが、どんなステイホームを過ごされましたか？我が家も子供と一緒に、新しい料理へのチャレンジや部屋の模様替え、ウォーキングなど、家族の絆を深める充実したプライベート時間となりました。

一方で仕事では、数か月にわたる未知のウイルスとの闘いで、非日常の業務に翻弄されました。いつも聞きなれている分析装置の機械音に、ボランティアでガウンを縫製するミシン音が混じり、これまでに経験したことのない緊迫した雰囲気にも包まれておりました。

当たり前の日常が崩壊し、家でも仕事でも限られた物資や環境の中、何が一番大切なの？本当に必要なものは何？ほかに方法はないの？など、次々と目の前に究極な選択を強いられ、物事の本質を見極める試練をたっぷり与えられた気がします。

カフェで気兼ねなくおしゃべりを楽しみながらゆっくりコーヒーを味わえる…一日も早くそんな日常が戻ってくるといいですね。



(菊池 記)